

ネコ柳もそろそろだ号

ブル通信

1703

車検、2月から厳しくなったよ

地域にもよるみたいだけど車検が2月からめっちゃ厳しくなったよ。

えーと具体的には運転席のメーターパネルに警告灯いっぱいいついてるでしょ。以前はエアバッグ以外の警告灯がついていてもそれほど厳しく指摘されることはなかったんだけど、なんか通達があったみたいで、警告灯が消えない場合車検そのものを受け付けて貰えない事例が増えているよ。どうも具体的な事例を調べてみるとエンジンが掛かっている状態で前方エアバッグ、側方エアバッグ、ブレーキ、ABS、なんかの警告灯が点灯していたり、警報ブザーが鳴ったままの状態の車は車検の検査自体の受け入れをしないみたい。まあ普通こういった状態になることは少ないんだけど、やっぱりいなのは外車だね。やたらにセンサーが働いて問題がなくても点灯してしまうケースが結構あるんだよね。あと古い車だったりするとやはり点灯しちゃうこともあったりするから、事前整備が結構必要だったりするわけだけど、電気系等の整備って結構時間がかかること多いんで、車検ギリギリで持ち込んだ

編集発行人 ブル
ブル通信は発行人が
ブルドッグの様な
顔をしているので
ブル通信としました。

ブル通信は
過去に...

ガッツのお車の
ご購入
ご売却
車検
修理
見直し
査定
見積もり

の
どれかをご利用頂いた
お客様に
お送りしています。

りすると車検に日数がかかって不便なケースが予想されるから、もし警告灯がたびたび点くよって人は早めに持ち込むことをお勧めします。

小さい子供さんがいらつしやる
場合は室内灯をLEDにする
のがいいかもよ

やっちゃったんですよ。先日、車のルームランプつけっぱなしにして次の日、車動かせなかつたんで全く気がつかなくて完全にバッテリー上がり。まあバッテリーあがり自体はみなさんも経験あると思うんでそれほど珍しいことじゃないんですけど、最近の車、室内灯を長時間つけっぱなしだと自動的に電源が落ちる車もありますけど、そうでない場合はバッテリーあがりをするのと昔と違って本当に大変。まずバッテリー交換となった場合、アイドリングストップががついている車だと専用のアイドリングストップ用バッテリーになるんでめっちゃ高いです。さらに純正品のナビゲーションとかは高いんで社外品のナビゲーションをつけていたらバッテリー交換し

た後に稼働しない。ナビの盗難防止対策でパスワードを入れないと稼働しないみたいで、パスワードの初期設定（よくある0000とか、9999みたいなやつ）は設定してないらしく、自分でパスワード設定したみたいけどそんなのわからん。しかたないからメーカーの相談窓口に聞いたら書面で申請しないからパスワードも教えてくれないみたい。銀行みたい！って頭にきてもどうしようもないから書面で申請してやっとパスワード解除。その間、ナビもオーディオも一切使えない。さらに僕の場合リモコンエンジンスタートを設置してあったから、それもすべてリセットしなきゃならなくて、バッテリーをあげただけで完全に車が復活するまで数日必要となりました。まあ面倒くさいなあ。

で、思ったのは僕みたいに完全に自分の不注意は仕方ないけど、小さい子供さんがいるケースだといったずらでバッテリーあがりをしてしまうこともあるため、ルームランプはLEDに変えておくことをお勧めします。LEDなら電力の消耗が少ないんで万が一の時もバッテリーが上がる前に気がつく可能性が高いと思いますよ。それにしても痛い出費でした。

花粉症対策の決定版は

これなのだよ！

と、まあ大層なタイトルなのであるが決定版と言ってしまうといいものなのかな？

よくわからぬのだが、ちよつと調べてみたら当たり前と言えば当たり前かもしれないが、マスクと

かメガネは思った以上に花粉症の対策としてはいいようである。

マスクやメガネをしたときとしていない時の体内に入る花粉の数の比較というのがあったのである。マスクやメガネをしていない場合、鼻の中の花粉数は1848個、通常のマスクやメガネだと537個、花粉症用のマスクやメガネだと304個というデータを発見したのであった。

普通に考えてみると、間違いなくマスクやメガネをしたほうがいいのはわかるのであるが、ここで謎なのはこの1848とか537という数字をどのようにに計測したのであるのか？どこかの非常に根気がある人が懐中電灯が何かで鼻の穴を照らしながらピンセットでひとつひとつ花粉をとってそれをティッシュペーパーの上にでも並べて数を数えるのであるのか？だとすると検査する人も根気があるが、検査される人も鼻の穴をピンセットでグリグリされながらくしゃみしそうなことになるのを耐えて、ひたすらグリグリを我慢するということ極めて忍耐力のある人でないと計測できないわけで、そこまで忍耐力のある人を探し出すのがまず非常に困難を伴うのである。しかもである。果たして花粉というものは目視で発見し、ピンセットでつまめるほど大きいものなのであるのか？これが仮にどんぐり花粉症みたいなものであれば、あくどんぐりが詰まっていますね。などと言いながらピンセットで取り出すことも可能だと思うが、普通の花粉はどのようにするのであるのか？仮に粟花粉症などがあつたら大変である。鼻の穴は血だらけになるのである。ううん謎は深まるばかりであり、このような謎を誰か解明してくれないものであるのか？